

オレゴン2022世界選手権 日本代表内定選手が決まる! ?

第106回日本陸上競技選手権大会・10000m

オレゴン2022世界陸上競技選手権大会 日本代表選手内定について その①

5月7日(土)
国立競技場で開催!



写真: フォート・キンモト

1 日本選手権10000mでの内定条件

第106回日本陸上競技選手権大会・10000mで**3位入賞**以上の成績を収めた競技者で**本大会終了時点**までに②の参加標準記録を満たした競技者。

A

既に有効期限内に参加標準記録を突破している競技者が3位以内に入賞した場合
※記録は問わない

B

現時点では参加標準記録を突破していないが**今大会で標準記録を突破し、3位以内に入賞した場合**

2 オレゴン2022世界選手権 参加標準記録

種目	参加標準記録	参加標準記録 有効期限
10000m	男子 27:28.00	2020.12.27~2022.6.26
	女子 31:25.00	

3 内定における優先順位

① 第106回日本陸上競技選手権大会の順位

② 参加標準記録有効期限内の記録

③ 2022年度に開催される国内主要競技会の成績

今大会で3位以内に入賞
することが絶対条件だよ!!



オレゴン2022世界選手権 日本代表内定選手が決まる!?

第106回日本陸上競技選手権大会・10000m オレゴン2022世界陸上競技選手権大会 日本代表選手内定について その②

写真：アフロスポーツ

4 この場合は内定になる? ならない?

A

今大会で②のオレゴン2022世界選手権参加標準記録を突破したが、4位だった。

内定せず 

※3位以内が条件

B

今大会で優勝したが、参加標準記録には及ばなかった。その後参加標準記録有効期限内の別の大会で標準記録を突破した。

内定 

※複数名が日本選手権後に参加標準記録を突破した場合は③に示した内定における優先順位の順に内定となる。

C

既に有効期限内に参加標準記録を突破しているが今大会では5位だった。

今大会では内定せず 

※3位以内が条件

※今大会終了時点で内定者が3名に達していない場合は後にワールドランクなどの別条件により出場資格を獲得できる可能性もある。

D

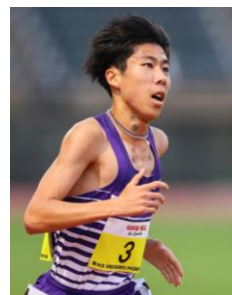
今大会では参加標準記録を下回ったが2位、既に有効期限内の大会で標準記録を突破済。

内定 

5 現時点での参加標準記録突破選手

3位以内入賞で日本代表内定(※)

2022年4月22日現在



田澤 廉 (Ren Tazawa)

所属	駒澤大学
生年月日	2000年11月11日
種目	男子10000m
有効期限内最高記録	27:23.44



五島 莉乃 (Rino Goshima)

所属	資生堂
生年月日	1997年10月29日
種目	女子10000m
有効期限内最高記録	31:10.02



不破 聖衣来 (Seira Fuwa)

所属	拓殖大学
生年月日	2003年3月25日
種目	女子10000m
有効期限内最高記録	30:45.21



廣中 璃梨佳 (Ririka hironaka)

所属	JP日本郵政G
生年月日	2000年11月24日
種目	女子10000m
有効期限内最高記録	31:00.71



小林 成美 (Narumi Kobayashi)

所属	名城大学
生年月日	2000年4月17日
種目	女子10000m
有効期限内最高記録	31:22.34



安藤 友香 (Yuka Ando)

所属	ワコール
生年月日	1994年3月16日
種目	女子10000m
有効期限内最高記録	31:18.18

(※) 安藤選手は出場しないため、今大会では内定とならない